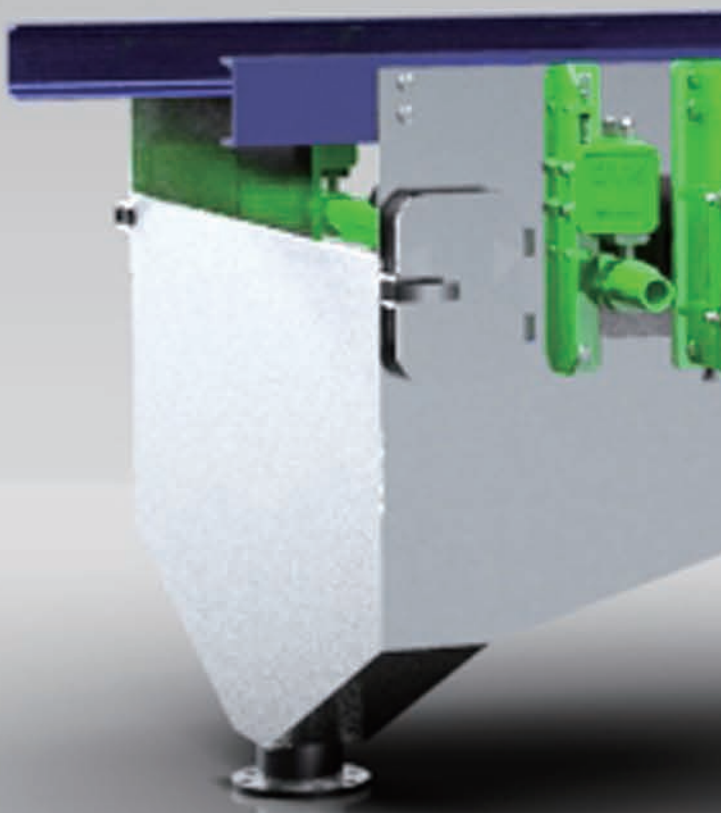
NVC BELT-CLEANER PRODUCT GUIDE

NVC ベルトクリーナー製品案内

NODATEC CORPORATION

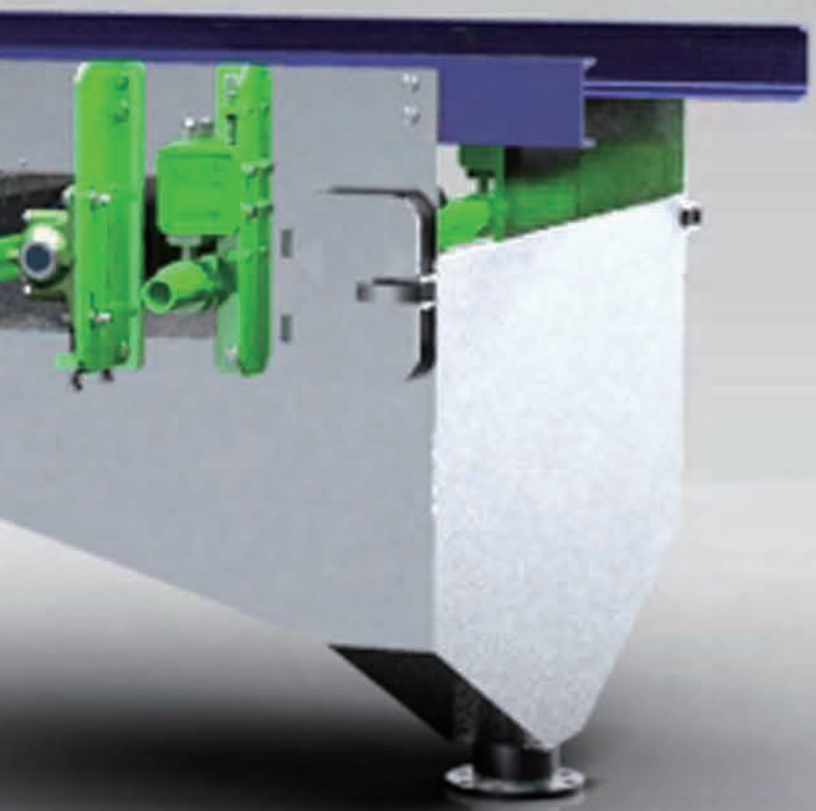
より良い環境への創意工夫



Contents

クリーナー一覧 …… 3
水洗式クリーナ …… 4
掻取式ヘッドクリーナ …… 5
掻取式中間クリーナ …… 11
内面クリーナ …… 15
振動式クリーナ …… 16
ブラシクリーナ …… 17
オプション一覧 …… 19
ご注意 …… 20

※　機種ごとの掲載ページはクリーナ ラインナップ(P.3)をご覧下さい



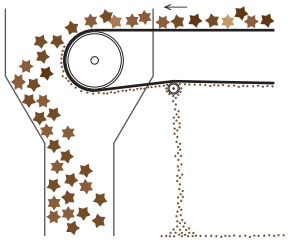
火力発電、製鉄、セメント、鉱山、
ガラス、化学、鋳造、製紙、下水処理、
ゴミ処理等の現場で不可欠なコンベア。
そのベルトコンベアのスムーズな運転の
お手伝いで支持されてきましたNVC。
ベルトクリーニングのさらなる進化を目指して
次世代のクリーナを開発していきます。

本社・東京営業所・岡山営業所・福岡営業所・
岡山工場はISO9001の認証取得事業所です。

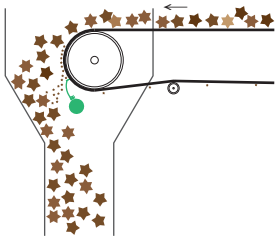
NVCベルトクリーナ

一般的にベルトコンベアの運転では、搬送物をシュートに落しますが、搬送物の一部がベルトに付着したまま回り続け、コンベア機器に堆積したり途中で落下して環境の悪化に繋がります。
ベルトに付着した搬送物を掻き取り、資源を資源として活用するための装置がベルトクリーナです。

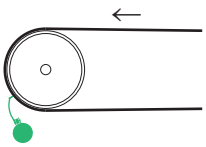
ベルトクリーナを設置していないコンベア



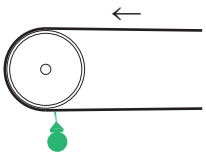
ベルトクリーナを設置したコンベア



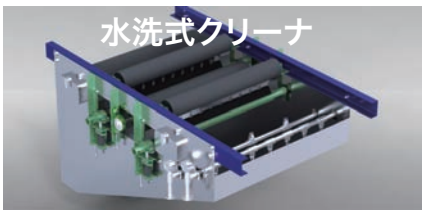
■ NVCベルトクリーナ ラインナップ

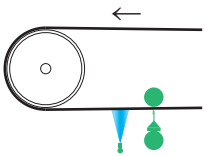


NVC - J2･J2C - P. 5
NVC - H2･H3 - P. 7
NVC - D - P. 9

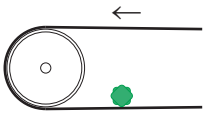


NVC - SAα - P. 11
NVC - S - P. 13
NVC - AT - P. 15
NVC - K - P. 15

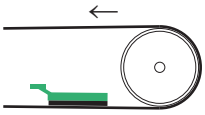




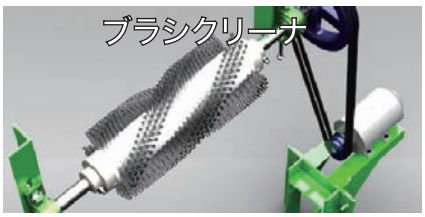
NVC-WS - P. 4

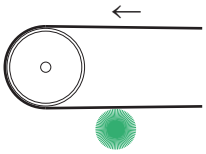


NVC-W - P.16



NVC-E - P.15

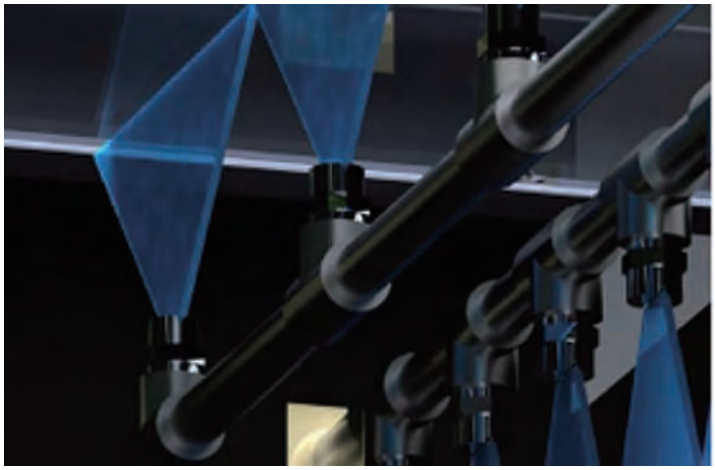




NVC-G - P.17

NVC-WS

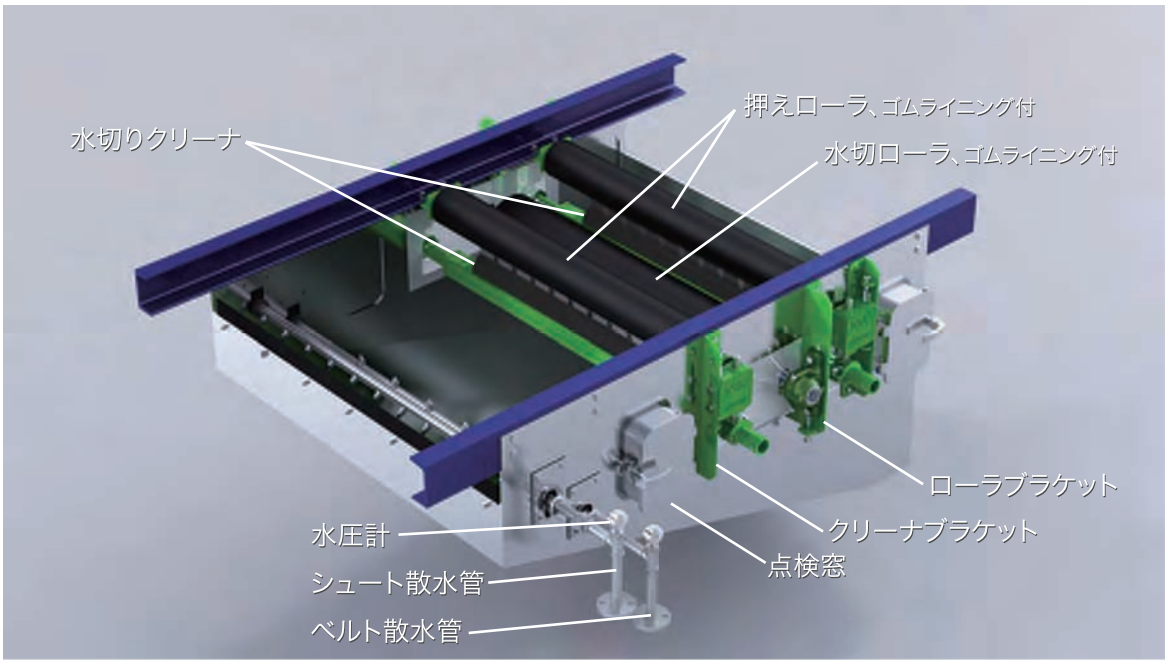
水で洗う！究極のクリーナ



水洗式クリーナ

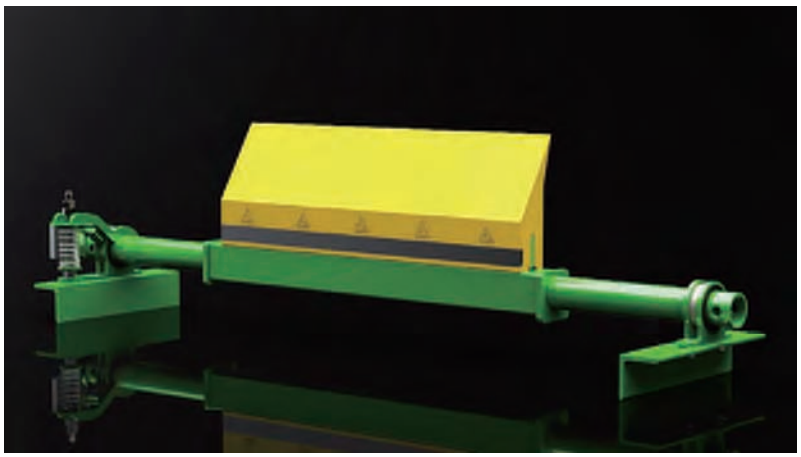
水洗式クリーナNVC-WS型は、環境の美化、公害発生防止、落鉱処理の軽減を目的として、火力発電所や製鉄所等の大型コンベヤで広く採用されております。掻取式クリーナでは、ベルト表面の凸凹及びクリーナへの運搬物の堆積や加圧力の調整等の点から完璧なクリーニングには至りませんでした。そこで当社は、クリーナ事業の早い段階から究極のクリーニングを目標に研究を重ね、水洗式クリーナをお届けしてまいりました。その効果には多くのお客様から好評をいただいております。クリーニングの効果と共にメンテナンス性の向上を図るために水切りクリーナにはNVC-SAα型を採用しております。

■ NVC - WS 俯瞰図



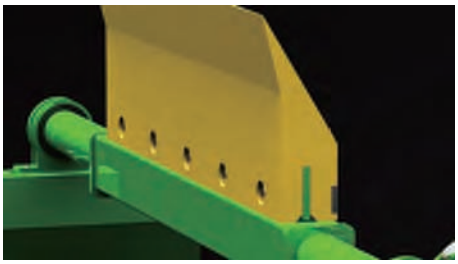
NVC-J2, NVC-J2C

ベルトに優しいウレタン仕様



※ 写真はJ2型耐摩耗ブレード仕様です

ポリウレタン 掻取式ヘッドクリーナ



ポリウレタン製掻取ブレードで御愛顧頂いておりますNVC-JS型に新たな機能をプラスして誕生しましたのがNVC-J2型です。
NVC-JS型の基本性能はそのままに、掻取性能とメンテナンス性の向上・取付場所の縮小・消耗品交換の簡素化を実現しました。
ベルトに優しく馴染みますのでベルトの保全を第一に考えられるユーザー様には最適です。

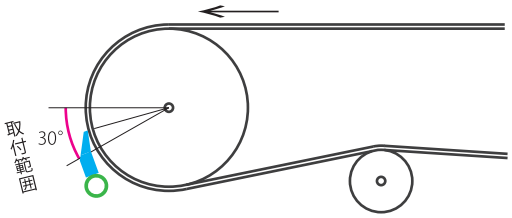
ウレタンブレードは、その柔軟性ゆえ使用状況によりベルト面に対して開きが発生し掻取効果が低下する場合がありますが、J2型は、ブレードをクリーナ本体に立たせ、ブレード押え板で固定する構造を採用しこの問題に対処しております。

従来加圧調整は、本体シャフト両側で行っておりましたが、J2型は片側での加圧を採用し取付場所の省スペース化と加圧調整の簡素化に努めました。クリーナ取付現場の状況によりクリーナ本体の左右どちらでも加圧ユニットを設置出来ます。加圧ユニット自体も小型化し省スペースを実現しております。

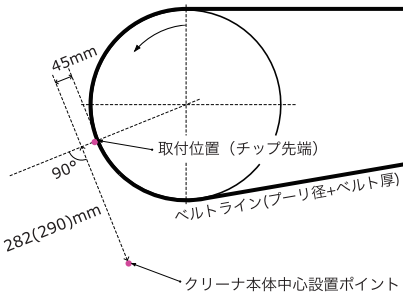
消耗品の交換では、ブレード押え板で連結したままブレードを着脱出来る構造にし簡素化を実現しました。シュート内での交換作業も可能ですので煩雑な本体抜取り作業省略も可能です。シュート内でクリーナがひっくり返ってもブレードが脱落しない安全構造になっております。

ブレードは、標準・耐摩耗・ソフトをご用意しております。掻取部に超硬合金を埋込んだ、J2C型もご用意しております。
なお、ウレタンブレードには耐油、耐溶剤、耐薬品性能はありませんのでご注意下さい。

■ NVC - J2･J2C 標準取付位置

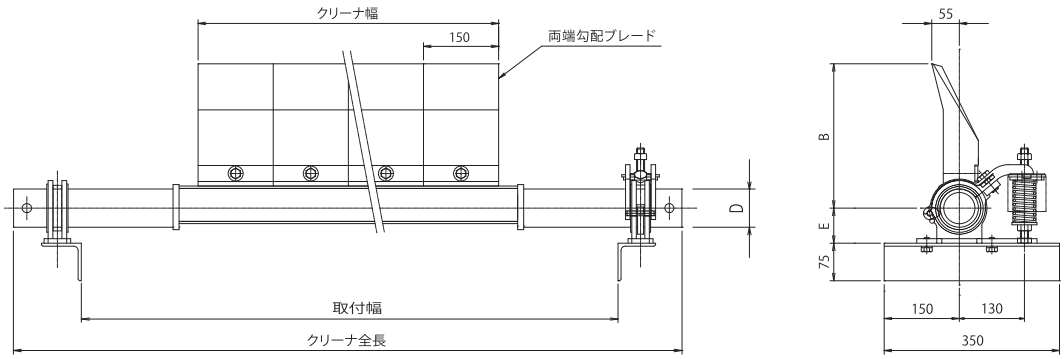


■ 取付及び注意事項



プーリ中心点よりベルトライン (プーリ径+ベルト厚) を描き取付範囲内で且つ搬送物が直接当たらない所にブレード先端の位置を決定します。
プーリ中心点と取付位置を結びベルトラインより45mm延ばします。
90°の角度で282(290)mm下がった点がクリーナ中心設置ポイントです。
　300J2~ 1050J2:( ) 外寸法
　1200J2~1800J2:( ) 内寸法
傾斜コンベアの場合でもクリーナ取付け位置は水平より30°の範囲です。

■ NVC - J2 寸法図



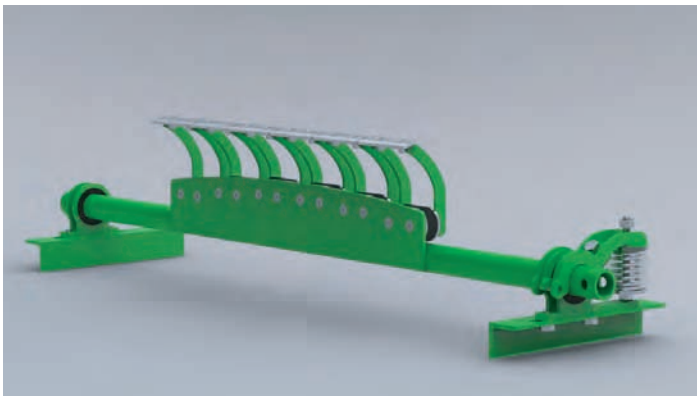
■ NVC - J2 寸法表

型　名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	B	D	E	重量(Kg)
NVC - 300 J2	400 - 650	300	1,200	280	φ60.5	60	27
NVC - 450 J2	600 ~ 800	450	1,300	280	φ60.5	60	31
NVC - 600 J2	750 ~ 1,000	600	1,500	280	φ60.5	60	36
NVC - 750 J2	900 ~ 1,050	750	1,700	280	φ60.5	60	39
NVC - 900 J2	1,050 ~ 1,200	900	1,900	280	φ60.5	60	45
NVC - 1050 J2	1,200 ~ 1,400	1,050	2,100	280	φ60.5	60	50
NVC - 1200 J2	1,400 ~ 1,600	1,200	2,400	288	φ76.3	70	63
NVC - 1350 J2	1,600 ~ 1,800	1,350	2,600	288	φ76.3	70	69
NVC - 1500 J2	1,800 ~ 2,000	1,500	3,000	288	φ76.3	70	77
NVC - 1650 J2	2,000 ~ 2,200	1,650	3,500	288	φ76.3	70	86
NVC - 1800 J2	2,200 ~ 2,400	1,800	3,700	288	φ76.3	70	91

※クリーナ幅の選定は、搬送物の幅に合わせて下さい。
　自動調整用圧縮バネの選定の為、ご注文の際はプーリ径とベルト厚をお知らせ下さい。

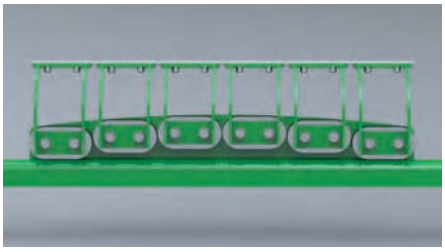
NVC-H2・H3

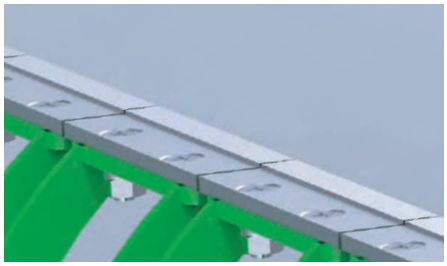
ヘッドクリーナの新たな挑戦

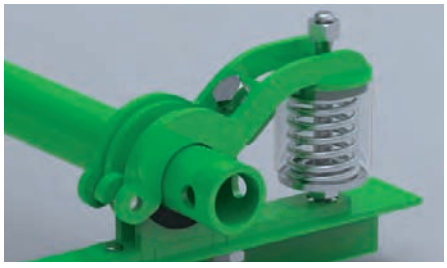


※ 写真はH3型です

チップ掻取式 ヘッドクリーナ





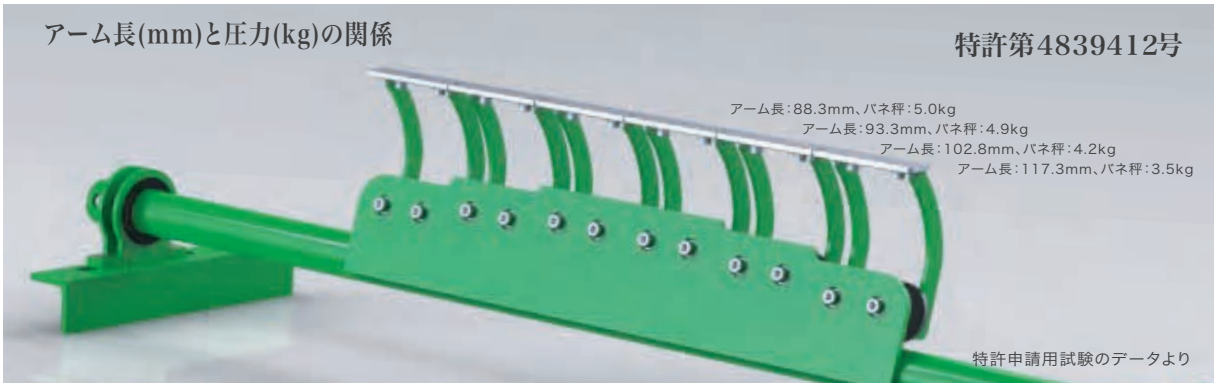


NVC-H2・H3型は、NVC-Z・Z II 型の後継機種として開発されました。超硬合金チップと防振ゴムクッションという従来の構成でベルト表面の凸凹に対し、柔軟かつ正確な動作で追従し掻取において、さらなる高性能を発揮します。

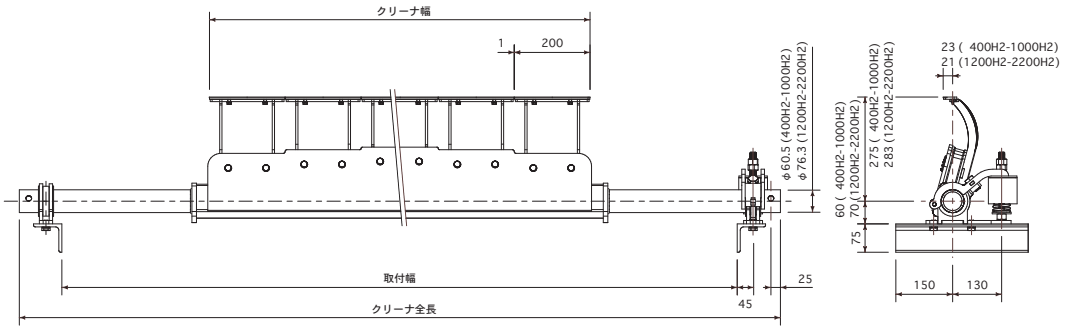
コンベアベルトは、搬送物が集中する中央部から摩耗します。トラフ癖と相まってベルト中央部に対する掻取チップの加圧力不足から搬送物の通過が発生します。
NVC-H2・H3型は、各掻取チップにベルト面に対する最適な加圧力を発生させる為、“てこの原理”を応用してアームの長さを変える事により、両端チップのベルト面への圧力を緩め中央に向かって段階的に圧力を高めております。

NVC-H2・H3型は、調整作業を軽減させるスプリング式自動調整機構を標準で装備しております。こまめに点検・調整をされるエンドユーザーさまに向いたボルト加圧式手動調整やクリーナを開放しての点検・清掃が容易なウェイト式自動調整もご用意しております。

NVC-H3型はφ600まで、NVC-H2型はφ850までのプーリー径に対応しております。より大きいプーリーには、NVC-D型をご用命ください。



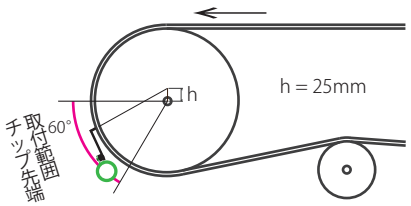
■ NVC - H2 寸法図



■ NVC - H2 寸法表

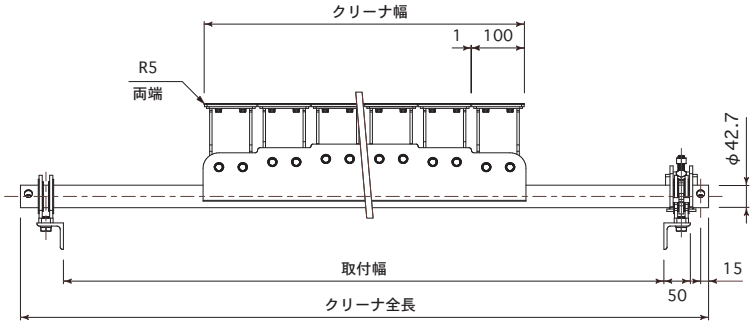
型　名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	重量(Kg)
NVC -　400 H2	400 ~ 600	401	1,100	850 以内	29
NVC -　600 H2	600 ~ 800	602	1,300	1,050 以内	34
NVC -　800 H2	800 ~ 1,000	803	1,500	1,250 以内	39
NVC - 1000 H2	1,000 ~ 1,200	1,004	1,700	1,450 以内	44
NVC - 1200 H2	1,200 ~ 1,400	1,205	1,900	1,650 以内	52
NVC - 1400 H2	1,400 ~ 1,600	1,406	2,100	1,850 以内	57
NVC - 1600 H2	1,600 ~ 1,800	1,607	2,400	2,150 以内	62
NVC - 1800 H2	1,800 ~ 2,000	1,808	2,600	2,350 以内	73
NVC - 2000 H2	2,000 ~ 2,200	2,009	2,800	2,550 以内	78
NVC - 2200 H2	2,200 ~ 2,400	2,210	3,000	2,750 以内	83
NVC - 2400 H2	2,400 ~ 2,600	2,411	3,300	3,050 以内	88

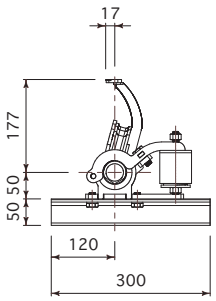
■ NVC - H2 標準取付位置



※ 対応プーリ径はφ850までとなっております。φ1500までの大径プーリーには弊社NVC-D型をご用命ください。

■ NVC - H3 寸法図

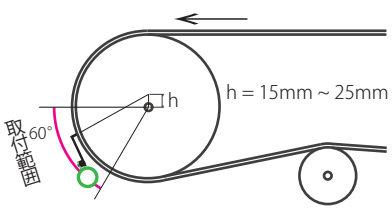




■ NVC - H3 寸法表

型　名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	重量(Kg)
NVC -　300 H3	300 ~ 400	302	1,000	800 以内	15
NVC -　400 H3	400 ~ 500	403	1,100	900 以内	16
NVC -　500 H3	500 ~ 600	504	1,200	1,000 以内	18
NVC -　600 H3	600 ~ 700	605	1,300	1,100 以内	19
NVC -　700 H3	700 ~ 800	706	1,400	1,200 以内	20
NVC -　800 H3	800 ~ 900	807	1,500	1,300 以内	22
NVC -　900 H3	900 ~ 1,000	908	1,600	1,400 以内	23
NVC - 1000 H3	1,000 ~ 1,100	1,009	1,700	1,500 以内	25

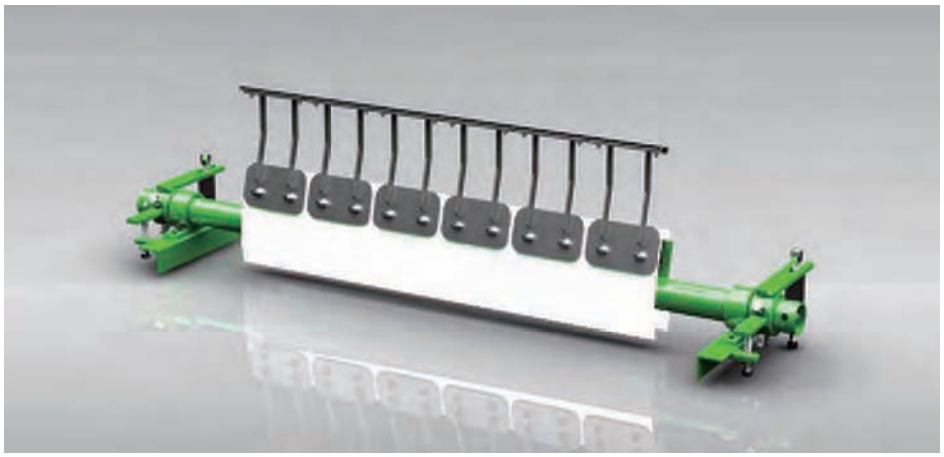
■ NVC - H3 標準取付位置



※ 対応プーリ径はφ600までとなっております。大径プーリーにはNVC-H2型、NVC-Z型,NVC-D型をご用命ください。

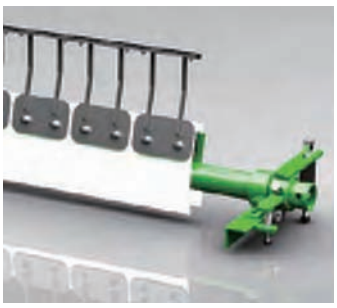
NVC-D

掻取抜群！ヘッドクリーナの進化形



チップ掻取式 ヘッドクリーナ

大口径プーリ（φ1500まで）に対応しており、ベルトに対する安全性も向上させました。
耐腐食性に優れた「耐食超硬チップ」を標準装備しております。またプーリやベルトの偏摩耗などに対応出来る様にチップのベルト面に対する調整が可能な構造になっております。



ヘッドタイプのベルトクリーナにおける、大きな課題の一つが「クリーナ部分への運搬物の堆積」を解消することです。
クリーナ部分に運搬物が堆積することにより、掻取り性能が低下して運搬物の通過に繋がる問題が起こっておりました。

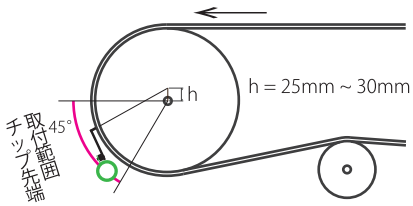
そこでアーム部分の形状をクシ型にする事により全面投影面積を最小限に抑える構造にしております。また掻取チップは搬送物の流れを妨げない様、ベルト面に対して鈍角になる構造を採用して堆積に対する問題を解決しております。

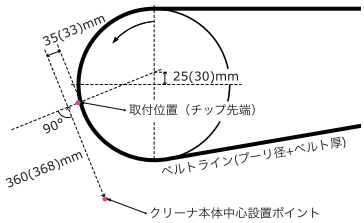
安全面においては、ストッパーナットとストッパーボルトを装備しており、二重の安全構造により、巻き込み事故を起こしにくい構造になっております。

加圧方法はスプリング式自動加圧調整が標準仕様になっておりますのでメンテナンスにかかる時間、費用を削減いたします。

ゴムクッションを保護するPEシートを標準装備しております。
シートをアーム基部に取付ける事によりチップ個々の動きを妨げず、プーリの凸凹にもしなやかに対応いたします。

■ NVC - D 標準取付位置



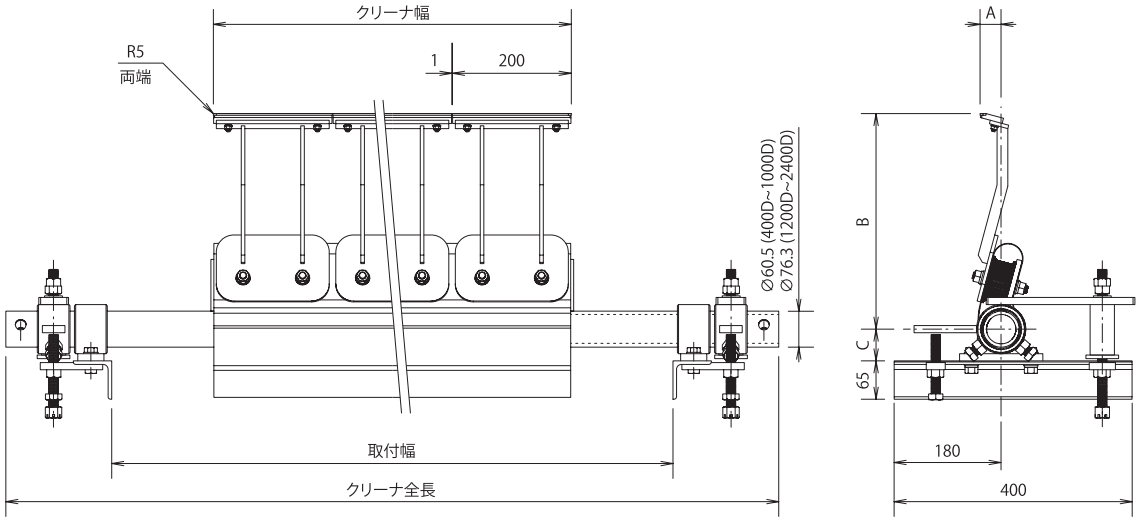


取付位置（チップ先端）は、ヘッドプーリ軸芯水平より下方45°までにお選びください。
プーリ中心点よりベルトライン (プーリ径＋ベルト厚) を描き取付範囲内で且つ搬送物が直接当たらない所にチップ先端位置を決定します。
プーリ中心点より25(30)mm上がった点と取付位置を結びベルトラインより35(33)mm延ばし、90°の角度で360(368)mm下がった点がクリーナ中心設置ポイントです。

400D~ 1000D：( ) 外寸法
1200D~2400D：( ) 内寸法

傾斜コンベアの場合でもクリーナ取付け位置は水平より45°の範囲です。

■ NVC - D 寸法図



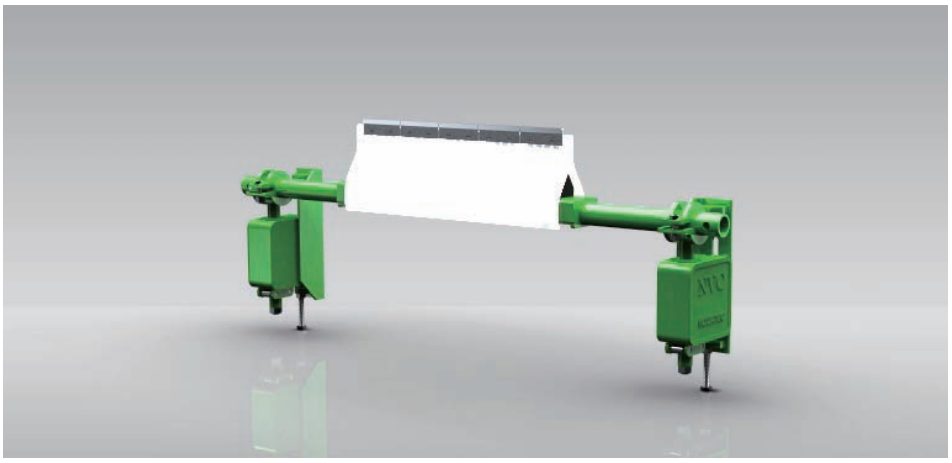
■ NVC - D 寸法表

型　名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	A	B	C	重量(Kg)
NVC -　400 D	400 ~　600	401	1,100	850 以内	35	360	53	35
NVC -　600 D	600 ~　800	602	1,300	1,050 以内	35	360	53	41
NVC -　800 D	800 ~ 1,000	803	1,500	1,250 以内	35	360	53	48
NVC - 1000 D	1,000 ~ 1,200	1,004	1,700	1,450 以内	35	360	53	55
NVC - 1200 D	1,200 ~ 1,400	1,205	1,900	1,650 以内	33	368	63	63
NVC - 1400 D	1,400 ~ 1,600	1,406	2,100	1,850 以内	33	368	63	69
NVC - 1600 D	1,600 ~ 1,800	1,607	2,400	2,150 以内	33	368	63	76
NVC - 1800 D	1,800 ~ 2,000	1,808	2,600	2,350 以内	33	368	63	87
NVC - 2000 D	2,000 ~ 2,200	2,009	2,800	2,550 以内	33	368	63	93
NVC - 2200 D	2,200 ~ 2,400	2,210	3,000	2,750 以内	33	368	63	100
NVC - 2400 D	2,400 ~ 2,600	2,411	3,300	3,050 以内	33	368	63	107

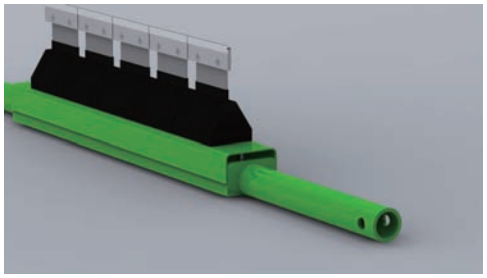
※ 対応プーリ径はφ1500までとなっております。より大径プーリーの場合は、ご相談ください。

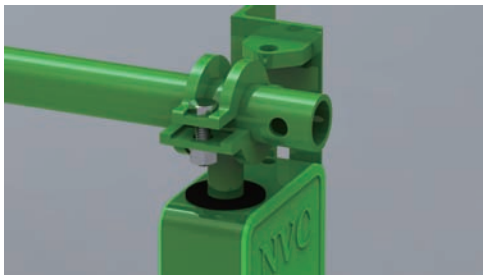
NVC-SAα

中間自動調整型クリーナの進化形

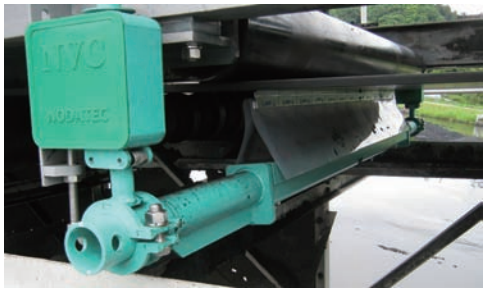


チップ掻取式 中間クリーナ





※ 押上げ式設置例



※ 引上げ式設置例

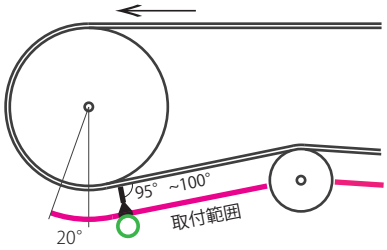
中間クリーナのベストセラーS 型の掻取性能はそのままにメンテナンス性を大幅に機能アップさせました。
ポリエチレンシートを標準で両面に取付けておりますのでゴムクッションの性能を長期間維持します。

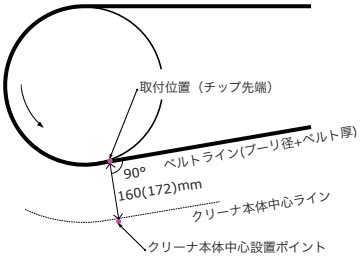
掻取チップ部分にカートリッジ方式を採用、現場での交換時間を短縮し常に高い掻取精度を維持します。
ナット2（3）個を外してクリーナシャフトを地面に置きますとカートリッジが浮き上がります。
外されたカートリッジを弊社まで送って頂きますと、点検実施のうえ合格ならばチップ・ゴムクッションを組付・調整するサービスも行っております。

軸受部分も新開発、把握力が従来品の約３倍(当社比)になり高トルクで締め込んでも横応力が出ません。
また、ボルトヘッドの回転止め機能を付加し
工具一本でのメンテナンスが可能になりました。

加圧ユニットの形状を変更、防塵カバーを採用する事により自動調整のスムーズな動きを維持します。
Ｌ型ブラケットを外向、内向にセット出来る様にデザインしての省スペース化を実現しました。
クランプシャフトの押上、引上、圧力調整ボルトの押上、引上を合わせて８とおりの組合せにより
取付場所を選びません。

■ 取付及び注意事項





取付位置(チップ先端)は、ヘッドプーリ軸芯垂直線より前方20°より後方にお選びください。

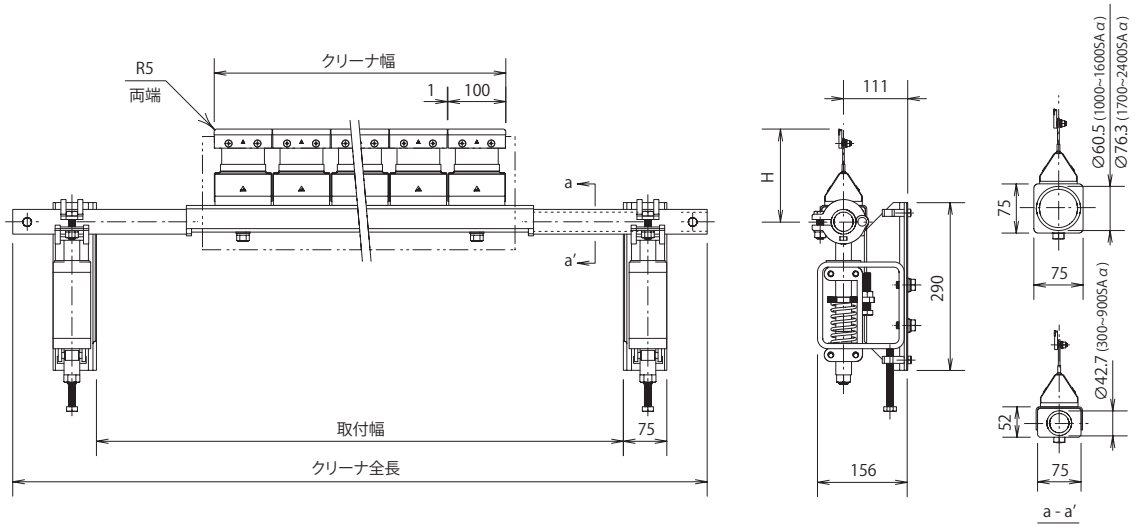
プーリーから離れた位置に取付される場合で、ベルトが持上がり適正な加圧力が得られない場合は、別途押えローラーを設置してください。

最適取付位置は、ベルトが、ヘッドプーリから離れた瞬間点です。クリーナチップ取付位置より160(172)mm下がった点がクリーナ中心設置ポイントです。

400SAα~1000SAα：( ) 外寸法
1200SAα~2400SAα：( ) 内寸法

ヘッドプーリとベルトの間に運搬物がかみ込んでベルト表面に凹凸が出来る場合は、ヘッドプーリ直下への取付けは避けてください。

■ NVC - SAα 寸法図

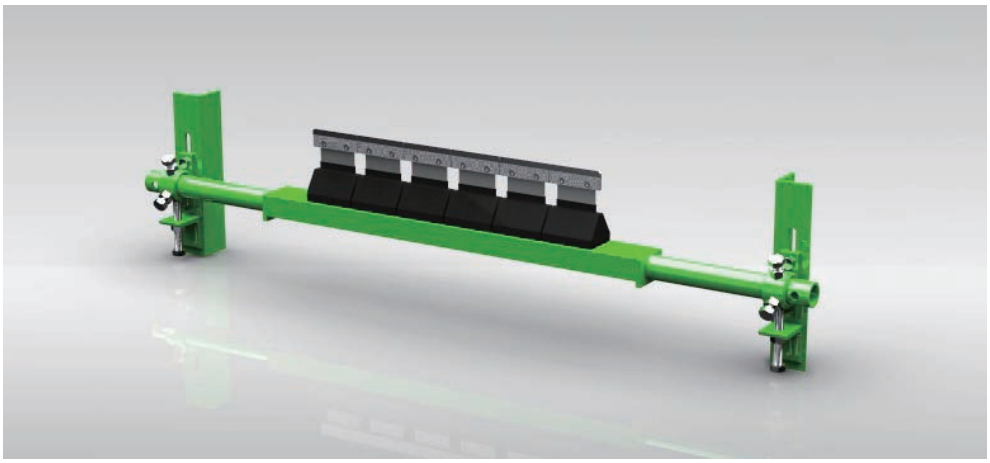


■ NVC - SAα 寸法表

型　名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	H	重量(Kg)
NVC - 300 SAα	300 ~ 400	302	1000	750以内	160	25
NVC - 400 SAα	400 ~ 500	403	1100	850以内	160	28
NVC - 500 SAα	500 ~ 600	504	1200	950以内	160	31
NVC - 600 SAα	600 ~ 700	605	1300	1050以内	160	34
NVC - 700 SAα	700 ~ 800	706	1400	1150以内	160	37
NVC - 800 SAα	800 ~ 900	807	1500	1250以内	160	40
NVC - 900 SAα	900 ~ 1,000	908	1600	1350以内	160	43
NVC - 1000 SAα	1,000 ~ 1,100	1009	1700	1450以内	172	45
NVC - 1100 SAα	1,100 ~ 1,200	1110	1800	1550以内	172	47
NVC - 1200 SAα	1,200 ~ 1,400	1211	1900	1650以内	172	49
NVC - 1300 SAα	1,300 ~ 1,500	1312	2000	1750以内	172	51
NVC - 1400 SAα	1,400 ~ 1,600	1413	2100	1850以内	172	53
NVC - 1500 SAα	1,500 ~ 1,700	1514	2200	1950以内	172	55
NVC - 1600 SAα	1,600 ~ 1,800	1615	2400	2150以内	172	58
NVC - 1800 SAα	1,800 ~ 2,000	1817	2600	2350以内	172	70
NVC - 2000 SAα	2,000 ~ 2,200	2019	2800	2550以内	172	74
NVC - 2200 SAα	2,200 ~ 2,400	2221	3000	2750以内	172	78
NVC - 2400 SAα	2,400 ~ 2,600	2423	3200	2950以内	172	82

NVC-S

中間クリーナのスタンダード



チップ掻取式 中間クリーナ

※ 両面シートはオプションです

※ 両面シートはオプションです

※ 両面シートはオプションです

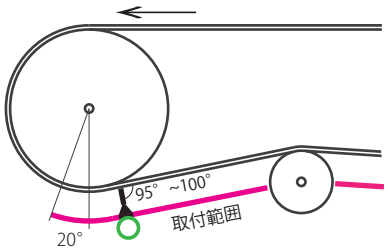
NVC-S型は超硬合金チップとゴムクッションを使用した中間型ベルトクリーナで、クリーニング能力・安全性・耐久性・メンテナンス容易などの優れた特長を有し正逆転コンベヤにもお使い頂けます。

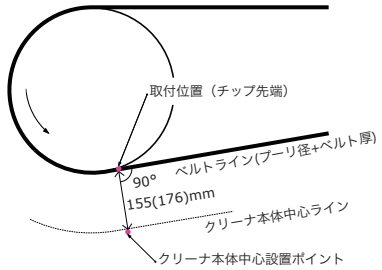
クリーニング能力においては、掻取部に超硬合金チップを、クッション部には貫通孔を有するゴムクッションを使用し、ベルト表面の凹凸に対して、柔軟且つ正確な動作で追従し、掻取性能を十分発揮します。

安全性においては、クリーナにかかる抵抗を吸収する貫通孔構造のゴムクッションと、クリーナ自体が安全サイドに逃げる構造によりクリーナ自体やコンベヤベルトを損傷することがありませんのでベルト表面が粗悪や、逆転するコンベヤでも安全にご使用いただけます。

耐久性においては、掻取部超硬合金チップの材質及び量に配慮を加え、耐久性を増して、メンテナンスコストの低減をはかりました。また搬送物によりお選び頂けますよう黒セラチップ、耐食チップ、NCナイロンチップもご用意しております。

■ 取付及び注意事項





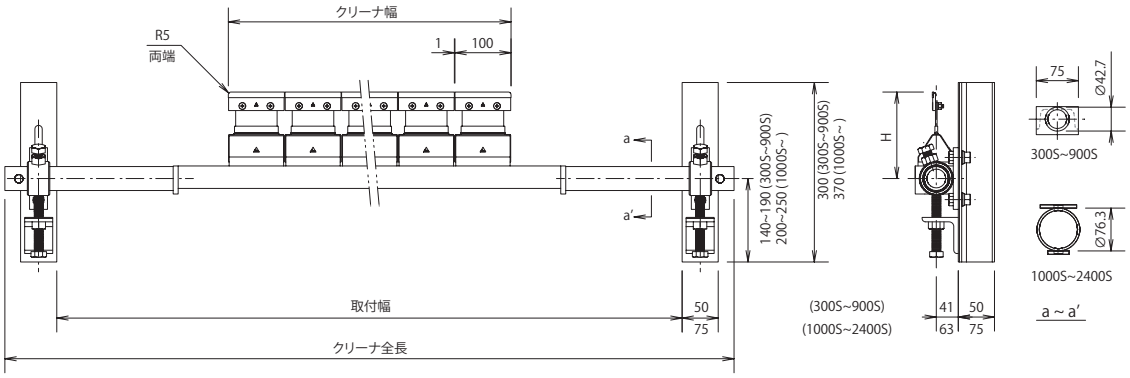
取付位置(チップ先端)は、P.14・SAαをご参照ください。

クリーナチップ取付位置より155(176)mm下がった点がクリーナ中心設置ポイントです。
400S~1000S：( ) 外寸法
1200S~2400S：( ) 内寸法

ヘッドプーリとベルトの間に運搬物がかみ込んでベルト表面に凹凸が出来る場合は、ヘッドプーリ直下への取付けは避けてください。

かねてより、ご要望の高かったクリーナの軽量化を目指し、2012年８月より900S以下に使用しておりますシャフトを丸棒(φ36)から丸パイプ(φ42.7)に変更しました。
既存の旧ブラケットを流用する場合は、標準の軸受で対応出来ない場合が有りますのでご注意ください。

■ NVC - S 寸法表

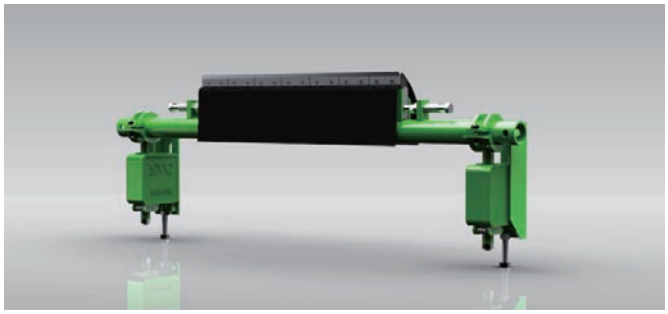


■ NVC - S 寸法表

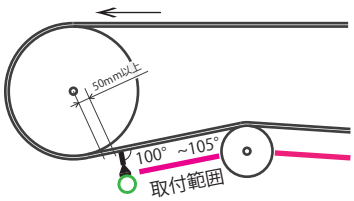
型　名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	H	重量(Kg)
NVC - 300 S	300 ~ 400	302	1000	800 以内	155	15
NVC - 400 S	400 ~ 500	403	1100	900 以内	155	16
NVC - 500 S	500 ~ 600	504	1200	1000 以内	155	17
NVC - 600 S	600 ~ 700	605	1300	1100 以内	155	18
NVC - 700 S	700 ~ 800	706	1400	1200 以内	155	20
NVC - 800 S	800 ~ 900	807	1500	1300 以内	155	21
NVC - 900 S	900 ~ 1000	908	1600	1400 以内	155	23
NVC - 1000 S	1000 ~ 1100	1009	1700	1500 以内	176	40
NVC - 1100 S	1100 ~ 1200	1110	1800	1600 以内	176	42
NVC - 1200 S	1200 ~ 1300	1211	1900	1700 以内	176	44
NVC - 1300 S	1300 ~ 1500	1312	2000	1800 以内	176	46
NVC - 1400 S	1400 ~ 1600	1413	2100	1900 以内	176	48
NVC - 1500 S	1500 ~ 1700	1514	2200	2000 以内	176	50
NVC - 1600 S	1600 ~ 1800	1615	2400	2200 以内	176	52
NVC - 1800 S	1800 ~ 2000	1817	2600	2400 以内	176	62
NVC - 2000 S	2000 ~ 2200	2019	2800	2600 以内	176	66
NVC - 2200 S	2200 ~ 2400	2221	3000	2800 以内	176	70
NVC - 2400 S	2400 ~ 2600	2423	3300	3100 以内	176	76

NVC-AT

ベルトの曲線にフィット



■ NVC - AT 標準取付位置

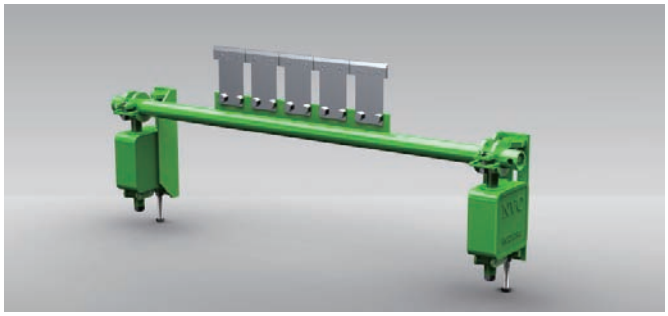


チップ掻取式 中間クリーナ

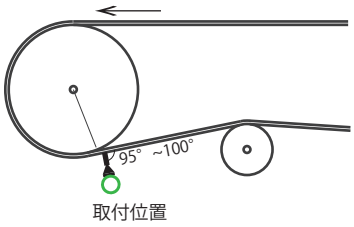
掻取チップ面を直線から曲線へ調整出来る構造になっております。ブレード両端のボルトを締め付ける事により、掻取チップ面をベルトのトラフ癖に添うよう湾曲させられます。

NVC-K

高温の搬送物の掻取に



■ NVC - K 標準取付位置



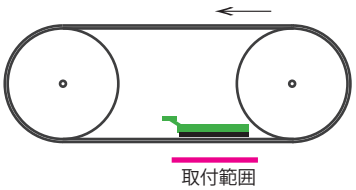
チップ掻取式 中間クリーナ

高温の搬送物に特化したクリーナです。クッション部にステンレス製板バネを使用しておりますので、200℃までの使用温度に対応しております。

NVC-E

ベルト内面のクリーニング

■ NVC - E 標準取付位置

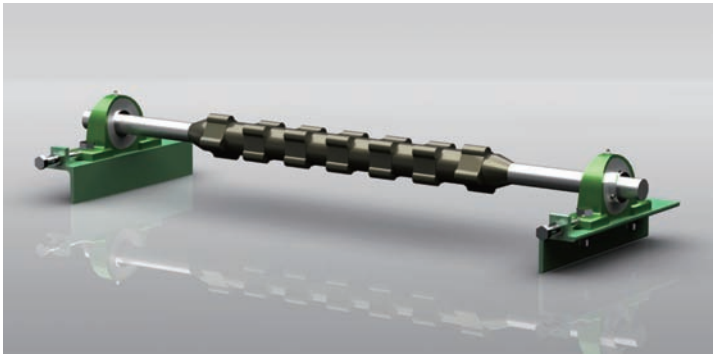


内面クリーナ

ベルト内面に入り込んだ運搬物を取り除きプーリーへの付着を防止するクリーナです。
標準では硬質耐摩耗ゴムを使用しておりますが超高分子ポリエチレン仕様もございます。

NVC-W

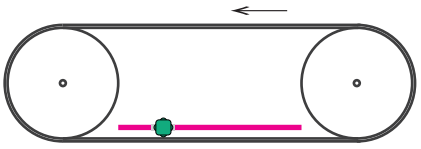
動力不要！振動式クリーナ



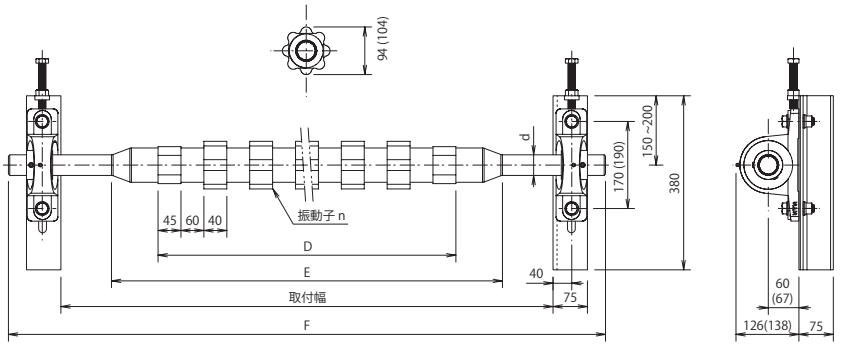
振動式クリーナ

コンベアベルトの進行に伴い多角形振動ロッドが回転しベルトを振動させ搬送物を落下させます。中寄せ、桟付、ヒレ付などの特殊コンベアベルトのクリーニングにも有効です。消耗品が無く、加圧調整等のメンテナンスの必要も無い為、人件費・ランニングコストを削減します。特殊鋼ロッドに特殊処理を施し優れた耐久性があります。ベルトに対する安全性が高く、金属接続のベルトや表面の荒れたベルトにも使用出来ます。

■ NVC - W 標準取付位置



■ NVC - W 寸法図



( )外：300W~900W, ( )内：1000W~1600W

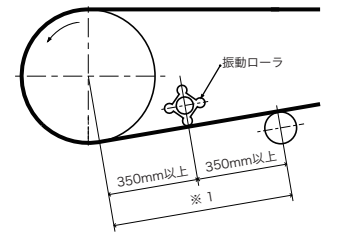
■ NVC - W 寸法表

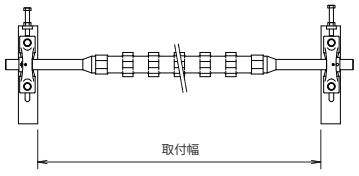
型　名	d	D	E	F	G	n(振動子数)	重量(Kg)
NVC -　300 W	φ40	250	350	900	φ　94	3	30
NVC -　400 W	φ40	350	450	1,000	φ　94	4	33
NVC -　450 W	φ40	350	450	1,050	φ　94	4	34
NVC -　500 W	φ40	450	550	1,100	φ　94	5	36
NVC -　600 W	φ40	550	650	1,200	φ　94	6	40
NVC -　700 W	φ40	650	750	1,300	φ　94	7	43
NVC -　750 W	φ40	650	750	1,350	φ　94	7	44
NVC -　800 W	φ40	750	850	1,400	φ　94	8	46
NVC -　900 W	φ40	850	950	1,500	φ　94	9	49
NVC - 1000 W	φ45	950	1,150	1,600	φ104	10	63
NVC - 1050 W	φ45	950	1,150	1,650	φ104	10	65
NVC - 1100 W	φ45	1,050	1,250	1,700	φ104	11	67
NVC - 1200 W	φ45	1,150	1,350	1,900	φ104	12	73
NVC - 1300 W	φ45	1,250	1,450	2,000	φ104	13	77
NVC - 1400 W	φ45	1,350	1,550	2,100	φ104	14	81
NVC - 1500 W	φ45	1,450	1,650	2,200	φ104	15	85
NVC - 1600 W	φ45	1,550	1,750	2,300	φ104	16	89

■ 取付及び注意事項

1、希望される軸長が“W寸法表”内F寸法より長い場合
2、クリーナ取付位置と隣接するベルトとローラ類の接点との距離が350mmより短い場合（下図参照）
3、ベルトのゆるみ側張力が
300W~900W：800kg以上
1000W~1600W：1200kg以上
の場合

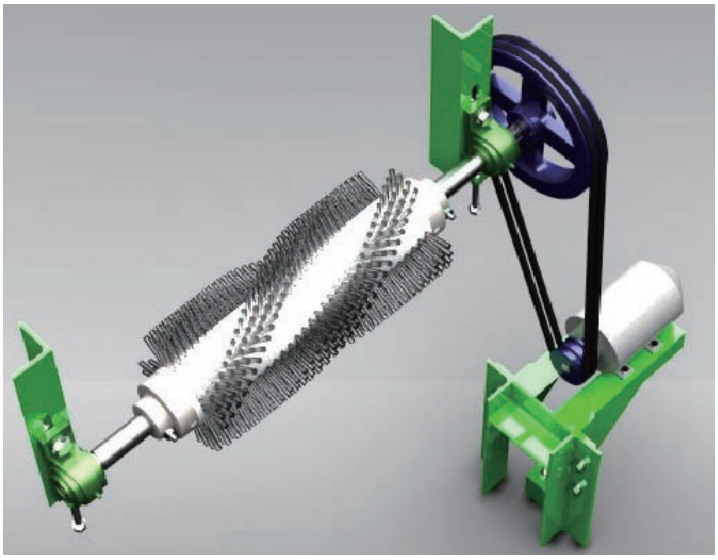
上記 1、2、3のいずれかでも該当する場合は、“下図” ※1 寸法、取付幅及びベルトのゆるみ側張力を必ずお知らせください。





NVC-G

ベルトに優しいブラシクリーナ



ブラシクリーナ

硬質ナイロンブラシもしくはステンレスワイヤーブラシをコンベアベルトの進行方向と逆方向に回転させてベルト表面に付着した運搬物をソフトに除去します。

ブラシ毛先が摩耗した時はブラシロールを簡単に交換できます。

粘着性の無い細粉を運搬するコンベアベルトに適しています。

粘着性物質運搬用コンベアでご使用の場合は、掻取式ヘッドもしくは中間クリーナと併用することにより、高い清掃効果が得られ、ブラシの寿命も延びます。

電動モーターを使用した分離型と、コンベアベルトの直進運動を利用する従動式があります。

■ ブラシ表面スピードの選定

搬送物の性質	ブラシの表面スピード
乾燥した物	150 ~ 250m/分
湿気の多い物	200 ~ 350m/分
粘着性の多い物	300 ~ 450m/分

ブラシクリーナはブラシの回転によりベルト表面の付着物を掃き取り、ブラシの遠心力により掃き取られた付着物を跳ね飛ばします。
スピードはブラシの寿命と掃き取り効果に影響しますので最適なブラシ表面スピードを選定してください。

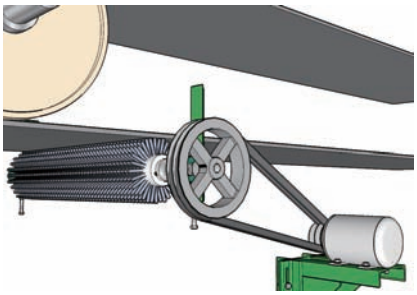
■ ブラシ表面スピードと電動機、ブラシ側プーリ径との関係

ベルト巾 (m/m)	ブラシ外径 (m/m)	電動機	ブラシ側プーリ径 (m/m)	ブラシ回転数 (r.p.m.)	ブラシ表面円周速度 (m/分)
400 ~ 950	φ200	4極0.75Kw (1800/1500 r.p.m.)	250	540	340.2
			280	480	302.4
			300	450	283.5
1000 ~ 1500	φ225	4極 1.5Kw (1800/1500 r.p.m.)	250	540	383.4
			280	480	340.8
			300	450	319.5

モーター側プーリ径は60hz.地区φ75mm、50hz.地区φ90mmとします。

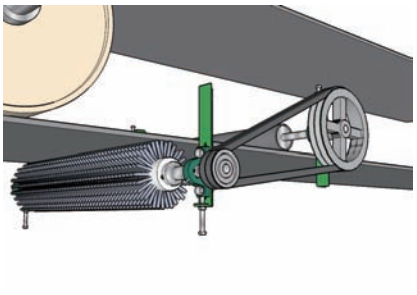
■ ブラシクリーナの種類

型　　式	ブラシの毛質	植 毛 状 態
G N S 型	硬質ナイロン	スパイラル植
GNSS 型	硬質ナイロン + ステンレスワイヤー	スパイラル植
G S S 型	ステンレスワイヤー	スパイラル植
G N T 型	硬質ナイロン	千　鳥　植
GNST 型	硬質ナイロン + ステンレスワイヤー	千　鳥　植
G S T 型	ステンレスワイヤー	千　鳥　植



⇦分離式

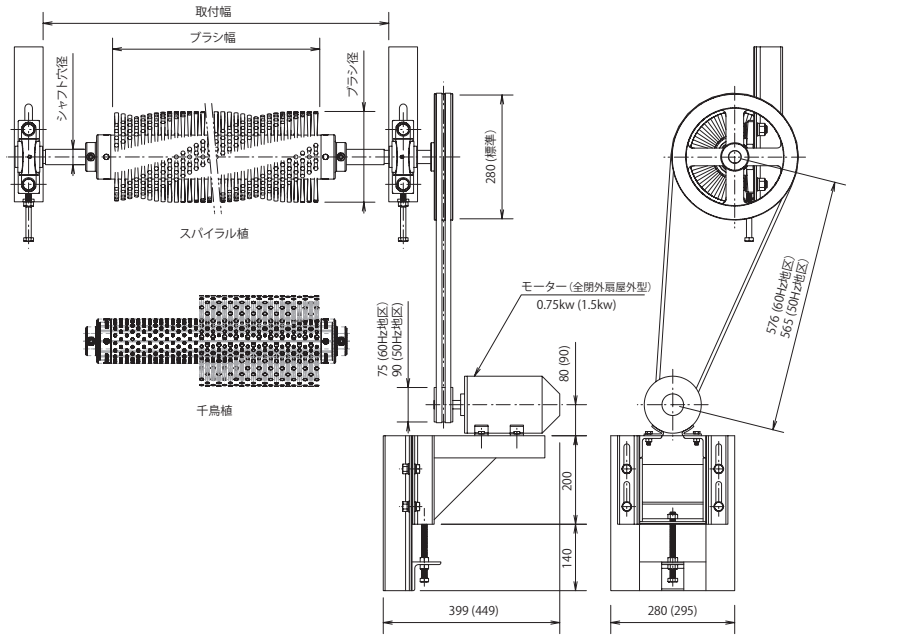
モーターを使用し、ベルト進行方向と逆方向にブラシを回転させ、付着物を掃き落します。



従動式⇨

ベルト裏側に設置した駆動ローラーによりベルトの進行を回転運動に変換しブラシを逆回転させ、付着物を掃き落します。なお各コンベアに合わせた個別設計での生産になりますので、販売員までご相談ください。

■ NVC - G 寸法図(分離型)



(　)外：400G~900G、(　)内：1000G~1600G

■ NVC - G 寸法表

型　名	ベルト幅	ブラシ幅	取付幅	ブラシ径	シャフト径
NVC -　400 G	400	400	720	200	φ35
NVC -　450 G	450	450	770	200	φ35
NVC -　500 G	500	500	820	200	φ35
NVC -　600 G	600	600	920	200	φ35
NVC -　650 G	650	650	970	200	φ35
NVC -　750 G	750	750	1,120	200	φ38
NVC -　800 G	800	800	1,170	200	φ38
NVC -　900 G	900	900	1,270	200	φ38
NVC - 1000 G	1,000	1,000	1,370	225	φ45
NVC - 1050 G	1,050	1,050	1,420	225	φ45
NVC - 1200 G	1,200	1,200	1,570	225	φ50
NVC - 1400 G	1,400	1,400	1,825	225	φ50
NVC - 1600 G	1,600	1,600	2,025	225	φ50

表以外に50mmピッチで中間サイズもご用意してます。

■ 掻取式クリーナ主要装備一覧

		J2	J2C	D	H2	H3	ZⅡK	AHL	SAα	S	AT	K
チップ	超硬合金		○	○	○	○		○	○	○	○	○
	超硬合金･台座SUS			△	△	△		△	△	△	△	△
	黒セラミック			△	△	△		△	△	△	△	
	黒セラミック･台座SUS			△	△	△		△	△	△	△	
	MCナイロン					△	○		△	△	△	
	ソマライト					△			△	△	△	
ブレード	ソフト	△										
	標準	○						○			○	
	ハイグレード	△										
	耐熱	△						△				
クッション	標準ゴムクッション			○	○	○	○		○	○		
	標準ゴム･台座SUS			△	△	△	△		△	△		
	耐油ゴムクッション			△	△	△	△		△	△		
加圧調整	ボルト式手動				○	○		○		○	△	△
	スプリング式自動	○	○	○	△	△	△	△	○		○	○
	ウェイト式自動				△	△	○	△		△	△	△
PEシート(テフロン)※1	なし	○	○					○		○		○
	片面									△		
	両面			○			○		○	△	○※2	
ゴムカバー					○	○						

○印は標準装備、△印はオプションになります。無印は適用なしです。
※1:テフロンシートは全てオプションになります。片面、両面をお選びいただけます。 ※2 :ゴム製両面シートになります。

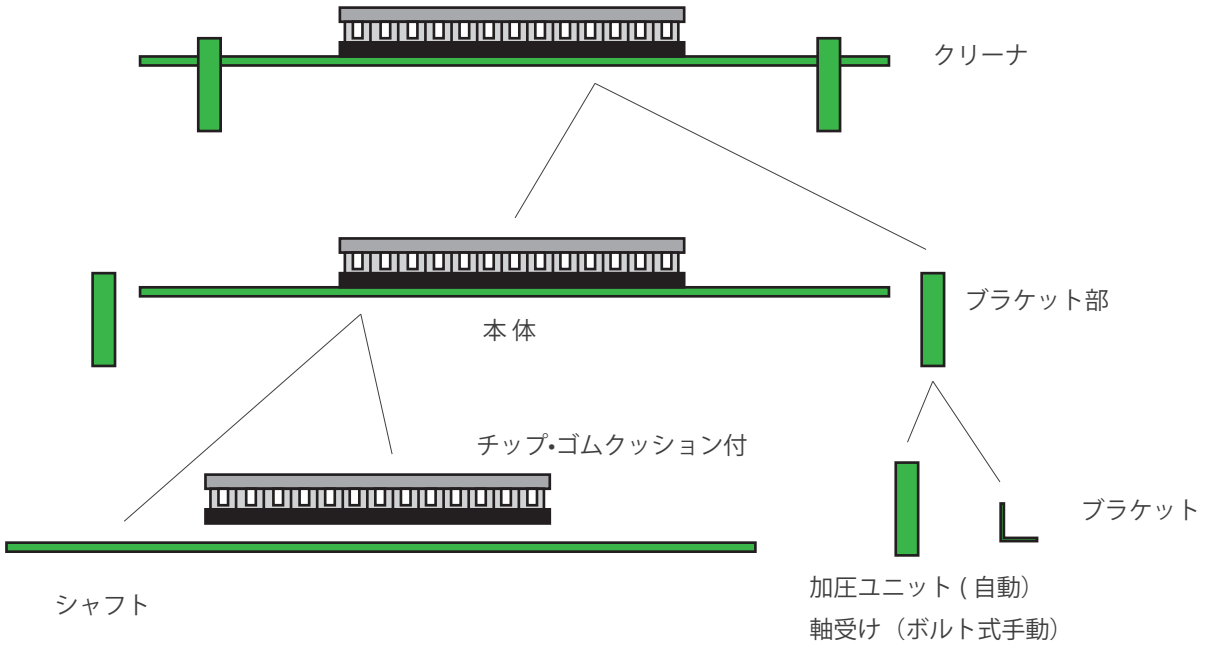
耐油、耐溶剤、耐薬品、耐高温など特殊環境でのご使用はお気軽にご相談ください。
また各種特殊仕様もお気軽にご相談ください。

■ チップ、ゴムクッションの種類

	特　　質
超硬合金チップ	ベルトクリーナ用に開発した耐摩耗性に優れたクリーナチップ
黒セラミックチップ	超寿命及び耐摩耗用に優れたクリーナチップ
MC ナイロンチップ	コンベアベルトに優しいモノマーキャストナイロン製クリーナチップ
ソマライトチップ	コンベアベルトに優しい超硬分子量ポリエチレン製クリーナチップ
標準ゴムクッション	追随性、防振性、耐久性に優れたゴムクッション
耐油ゴムクッション	耐油性能に特化したゴムクッション

NVC 純正品には刻印が入っております。　掻取チップ交換の際は必ずNVC純正品をお使いください。
非純正品使用による掻取性能の低下･不具合等に関しまして、弊社では一切の責任を負いかねます。

■ クリーナ各部の呼称



ご注意

❶ ベルトクリーナは、コンベアベルトの表面清掃以外に使用しないでください。

❷ コンベア運転中には部品の取替え、クリーナの取付け、取外しは絶対に行わないでください。

❸ 振動式クリーナ、ブラシクリーナ、水洗式クリーナ用ローラ等の回転体には体を触れないようご注意ください。又、軸受け等のトラブルで回転しなくなった時は摩擦熱の発生、シャフトの折損等の恐れがありますので、直ちに取外してください。

❹ 取付け注意事項及び加圧調整要領は取扱説明書の要領を厳守してください。

❺ ベルトを金具で連結、補修をしている場合やベルト表面が非常に粗悪な場合は掻取式クリーナを取付けないでください。振動式クリーナ及びブラシクリーナで対応出来ますのでご相談ください。

❻ 常にベルト全面が濡れていて且つ、搬送物が砂・硬い物の場合は問題の発生回避のため必ず事前にご相談ください。

❼ プーリとベルト間に運搬物が入り凹凸がある場合、その部分にはクリーナを取付けないでください。

❽ 運搬物が直接、クリーナへ当たる所に設置しないでください。

❾ 食品関連のコンベアで使用する場合は、異物混入等の問題が発生する恐れがありますので必ず事前にご相談ください。

❿ ブラシクリーナのブラシ毛（ナイロン、SUSワイヤ等）の抜け、折れにより運搬物への混入の問題が発生する場合は使用しないでください。

⓫ ベルトが局部的にめくれている、帆布が見えている状態又は穴が開いている状況を発見次第直ちにクリーナを取外してください。
ベルトを取替え、又はベルトを修理（ 凹凸が無い様に ）してからクリーナを取付けてください。

⓬ クリーナのベルト側への倒れ込み、異常音の発生、又ビビリ現象が出ましたら直ちにクリーナを取外してください。

⓭ ベルト上に雪が積り凍結する状況で使用される場合はカバーをしてください。

⓮ 半月～1ヶ月に1度、コンベヤ停止時にクリーナへの付着物を取除き、点検調整を行ってください。

⓯ 超硬合金、セラミックの掻取部チップは10mmの幅があります。
点検時に残り3mm以下になりましたらお早めに交換してください。

⓰ ゴムクッションは消耗品です。2年を目安に交換してください。使用温度範囲は約−30℃～100℃です。ゴムクッション部に直接運搬物が接触する場合は約−30℃～70℃になります。
耐油、耐ガソリン、耐溶剤、耐酸、耐アルカリにはなっておりませんので必ずご相談ください。

⓱ 内面クリーナ等のゴム板の交換は、ゴム部が摩耗し金属部分がベルトに接触する前に行ってください。
又、ボルト等の緩みでトラブルが発生しないようしっかり締め付けてください。

⓲ 金属バネ類は弾性限、又は疲労限の範囲内でご使用下さい。変形やクラック等が発生しましたら直ちに取替えてください。

⓳ SS400製クリーナ本体シャフトは、3年を目安に交換してください。腐食の激しい現場で使用される場合は、SUS304製をご使用ください。

※ このカタログに記載しました内容は、予告なく変更することがあります。

株式会社　野田テック

本　社

〒 564-0044
大阪府吹田市南金田2丁目16番地14号
Tel：(06) 6385-6141
fax：(06) 6385-6845
e-mail：nodatec@nodatec.co.jp
URL：http://www.nodatec.co.jp

東京営業所

〒 132-0035
東京都江戸川区平井4丁目9番12号　グランドゥール池田 201号
Tel：(03) 5628-3757
fax：(03) 5628-3758

岡山営業所

〒 708-0343
岡山県苫田郡鏡野町河本490番地1号
Tel：(0868) 54-3529
fax：(0868) 54-2298

福岡営業所

〒 803-0818
福岡県北九州市小倉北区竪町2丁目1番9
Tel：(093) 562-6608
fax：(093) 562-6607

岡山工場

〒 708-0343
岡山県苫田郡鏡野町河本490番地1号
Tel：(0868) 54-3565
fax：(0868) 54-2298

お問い合わせは

01.'14.1500